

算数指導をどうとらえるか

基礎・基本	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・理解・表現・処理」が、主であると考え、特に計算技能を中心に授業を組み立てる。 ○「数学的な考え方」も大切ではあるが、技能さえ十分でない子どもがいるので、そこまでできない。 ○「数学的な考え方」と「技能」を分離して考える。 ○技能が十分でないと、「数学的な考え方」は、育たない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「数学的な考え方」も基礎・基本であると考え、「数学的な考え方」に支えられた「知識・理解・表現・処理」として授業を組み立てる。 ○理屈付きの技能として、子どもたちに定着させる。 ○「数学的な考え方」と「技能」を一体化して考える。 ○技能が十分でなくても「数学的な考え方」は、育つ。
少人数指導	<ul style="list-style-type: none"> ○1クラスの人数を少なくして、一斉指導の授業を組み立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「個に応じた指導」の出発点と考え、いかに個に対応していくかを考え問題解決の授業を組み立てる。
楽しい授業	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム的、クイズ的場面を設定して、子どもの興味関心を引き、活気ある授業を組み立てる。 ○楽しく学習する。 ○遊びを取り入れた楽しい学習。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数理事象の問題解決における「問い続けるたのしさ」「納得していったのしさ」「問題を解決した満足感」を味わわせる授業を組み立てる。 ○学習するたのしさを感じさせる。 ○楽しい学習
算数的活動	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的な知識・技能を身に付けることを重視する。 ○作業的、体験的な活動を重視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもち、筋道を立てて考える能力を育てることを重視する。 ○作業的、体験的な活動に思考活動も加味する。
数学的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○トピック的教材を入れて、「数学的な考え方」を育て、教科書による指導に役立たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書による指導の中で、「数学的な考え方」を育て、「発展的学習」「トピック的教材」で確認する。

どう考え、

それを授業の中にどのように反映させ、

どのような授業を構築するかは、指導者の力量である。